

2018 年春季・グループ活動プログラムのご案内

(1)「春夏休み限定・バリ島ボランティア&文化体験」と(2)「バリ島ボランティア&お正月体験」の2つのプログラムがあります。



バリには「神々の島」の通称にふさわしく、家族や自分の生まれ育った地域社会を大事にし、人間としての清い心を持ち続けるためのイベント（お祭り）が頻繁に行われています。文化や芸術も人々の生活の一部となっています。そんな深いバリ島を紹介することとボランティアを両立することを目的として企画しました。

バリ島・ボランティアプログラムのコンセプトは「ボランティア」と「文化体験」です。バリならではのいろんな体験をしましょう。

● グループで活動するメリット

参加費用が、個人プログラムよりも安くなります。また、参加者同士の横のつながりができ、より活動的に、楽しく滞在することができるのがメリットでしょう。

● バリはどんなところ？

バリ島は、インドネシアジャワ島の東隣にある島です。古くからリゾート地として開発されたことでも知られており、日本人をはじめ世界中から観光客が集まります。



歩くときには足元に注意

バリ島には文字通り至るところに神様が祀られており、そんな神様たちに毎日地元の人たちが画像にあるようなお供え物を捧げています。これらお供え物は、寺院や道の横にある祠は言うに及ばず、何の変哲もない道端にもさりげなく置かれていたりします。でもそんなお供え物のなかには、ときに蹴散らされたような、無残な姿になっているものも…。これらは地元の人たちが丁寧に供えたものを、心ない旅行者がそれと気づかずに蹴散らしてしまったものなのです。街を歩く際には、お供え物を踏んだり蹴ったりしないように気をつけましょう。

● ボランティア活動

グループ活動では幼稚園、日本語、孤児院、バリヒンドゥー教寺院、身体障がい者施設でボランティアをします。活動内容はスタッフから指示を受けるものではありません。参加者自らがどんどん活動を求めていく姿勢が必要です。基本は子供たちと楽しく遊ぶということです。

● 言葉は？

主にインドネシア語とバリ語です。観光地では英語や日本語が通じることがありますが、観光地以外ではあまり通じません。そのためジェスチャーや現地言葉で自らコミュニケーションをとろうとして頂く姿勢が必要となります。またボランティア活動中は、特に語学力は必要ありませんが、現地言葉を、簡単な単語だけでも覚えていくと良いでしょう（例えば、自己紹介、数字等を覚えておくと便利です）。

● コーディネーター紹介



ウタマさんです。日本語に堪能で、冗談好きな明るい性格の方です。空港に到着したときからプログラムのイベントのための送迎やガイド役など、皆さんのお世話をします。この他、ウタマさん手配の現地スタッフもいます！
滞在中、困ったことや質問などがあれば遠慮せず何でも相談してください。

(1) 春夏休み限定・バリ島ボランティア&文化体験

現地8泊 79,000円 (2名以上はお一人様74,000円)

現地受入れ可能日
HPを確認ください。

● このプログラムの特徴

複数の施設でのボランティア活動、4つの文化体験、観光をパッケージにしたプログラムです。現地8泊で、グループ単位で活動します。自由時間もあります。

● このプログラムのボランティア活動を紹介します。

ボランティア活動は以下を予定しています。活動を通してバリ島のことを知って頂けるように企画しています。

各ボランティア活動の回数は1~3回程度です。詳しくは現地の事情などによりますので、予めご理解の上、お申込みください。

① 幼稚園の訪問と異文化交流

地元の幼稚園を訪問します。バリ島の教育の原点を学びながら、見学、アシスタント、休憩時間などを通して子供たちととにか一緒に遊んでください。

活動時間は基本的に朝8~10時までで、休園日は日曜日と現地祝祭日です。1クラスの人数はだいたい25~30名程度です。幼稚園にも制服がさまざまなデザインがあり、可愛いものが多いですよ。幼稚園はとてもオープンな雰囲気、旅行者である私たちが訪問したり、親と一緒にいても全然問題ありません。一緒に遊んで帰りを待つ人もいます。ほとんどがバイクでお迎えます。



現地の幼稚園の様子です

② 日本語ボランティア活動

活動場所は、孤児院で不定期開催する日本語教室や街の日本語学校です。現地事情に合わせて訪問します。授業のアシスタントだけでなく、皆さんに日本文化を紹介して頂いたり、生徒さんとのコミュニケーションを楽しんでください。生徒さんは驚くほど熱心に学んでくれます。授業時間は1時間ほどです。生徒たちにとって生の日本語が聞けるだけでも有り難いようですが、事前に何かご準備をして、皆さんの身近な日本文化を紹介していただけると良いと思います。

例えば、ファッションが好きな人は日本のファッション雑誌を持参し、流行を紹介するのはいかがでしょうか。



③ 孤児院で子どもたちのサポート活動&おやつ作り

地元の孤児院を訪れます。皆さんの得意分野を生かして子供たちと異文化交流したり、おやつを振舞います。タイミングによって配膳のお手伝い、掃除、畑仕事、DIYなど孤児院側のリクエストに応じて活動をして頂くこともあります。訪問予定の孤児院はキリスト教系で1962年に作られました。100人以上の子供たちがおり、マスターと一緒に暮らしています。家庭の事情で預けられている子供たちや親のいない子供たち等、事情は様々です。



参加者が植えてくれました。

カレーの評判は・・・微妙。

ハンカチ落としゲーム。

「カレーはあまり好評ではなかったもので、やめたほうがいいと思います。やさしい子達だったので微妙な顔をしながらも最後まで食べてくれる子は多かったですが、何人かは外に捨てに行っていました。喜んでもらえると思ったので、ちょっと残念でした。」(※以前は「おやつ作り」ではなく「ランチ作り」を実施していました)

④ バリヒンドゥー教寺院でお祈り体験&ゴミ拾い活動

バリ島に住む多くの方々がバリヒンドゥー教を信仰しており、生活の基盤になっています。毎日どこかでお祭り、そしてお祈りをしている・・・それがバリ島です。

バリヒンドゥー教寺院を訪れ、バリ島の文化を学びながら、お祈り体験をさせていただきます。お祈りの際には独自のお供え物を準備します。お祈りが終わると殆どの方がそのまま帰るため、お供え物等が寺院内に散乱しています。寺院の僧侶が掃除をすることになっていますが、皆さんで掃除のお手伝いします。通常バリ人と一緒にできないことではないので、貴重な体験になることでしょう。

※寺院は神聖な場所なので、寺院参拝のためのサロンなどの衣装が必要になりますが、貸し出させていただきます。



⑤ 身体障がい者施設の支援と異文化交流

主に身体障がいをもつ数十名が暮らす施設を訪問します。皆さんの興味、関心に合わせて異文化交流をしてください。また、ここでは生活していくための職業訓練も行われています。小物、絵画なども作っており、売り物としてショーケ

ースにならんでいます。利益は施設運営費にあてられますので、気に入ったものがあれば是非購入ください。



● **バリ島ならではの文化体験もします。**

ボランティア活動や現地観光だけでなく、アタのつるで工芸体験、バリ伝統舞踊鑑賞、バリ料理教室、バリ伝統衣装試着といった文化体験が組み込まれています。



アタのつる工房でみんなで一緒にクラフト作成に挑戦 思い出のコースターができました！



ホームステイで料理教室

ビーチで遊ぼう！

迫力のバリダンス!?

● **バリ島・グループプログラム（現地8泊）・サンプルスケジュール**

DATE	午前	午後・夕刻
1	各地空港から出発。バリ島の空港到着後、コーディネーターが空港でお出迎えし滞在先へ移動	
2	オリエンテーションと現地観光	
3	幼稚園	孤児院、日本語
4	幼稚園	孤児院（おやつ作り）、日本語
5	文化体験の日：	アタのつるで工芸体験とバリ舞踊鑑賞
6	幼稚園	身体障がい者施設、バリヒンドゥー教寺院でお祈り体験&ゴミ拾い活動

7	文化体験の日：	バリ料理教室と伝統衣服
8	終日：	自由行動
9	孤児院	この日の午後にバリ島を出ます。飛行機の時間によっては、ボランティア活動や観光をして頂けます。
10	日本に帰着	

※現地の事情や参加者の意思の尊重により予定が変更される場合があります。
 ※前泊、延泊手配も可能です。事前にご相談ください。

● 滞在先は人気のウブドでバリ式ホームステイ（ゲストハウス）

場所はウブド地区で、ウブド観光の中心となるウブド王宮から徒歩5分程度のところにあります。バリ式ホームステイとは、欧米諸国のホームステイとは雰囲気が違い、家族が経営しているゲストハウスのようなものです。ご家庭の敷地内にある離れの部屋をゲストルーム専用として貸しだしています。お部屋には、Wifi、トイレ、お湯シャワー、化粧台、クローゼット、ファンが完備されています。

※朝食付きです。

※到着日は、翌日の体力を考慮し、空港近くのホームステイで宿泊頂いております（こちらは一般的なホームステイスタイルとなります）。満室の場合は、そのままバリ式ホームステイ先へお連れします。



募集要項

各現地受入れ可能日 現地 8泊

プログラム参加費用 79,000円	1名様から参加可能です。最少催行人数は1名、定員は6名程度です。募集人数に達した時点で募集を打ち切ります。 ※ご友人同士（2名以上）でのお申込の場合お一人様74,000円の特別料金設定プログラムです。申込みの際、「備考欄」にその旨お知らせください。
----------------------	---

(2) バリ島ボランティア&お正月体験

現地 6泊 69,000円（2名以上はお一人様64,000円）

現地受入れ可能日

3/12から現地 6泊

● このプログラムの特徴

孤児院でのボランティア活動、お正月体験（オゴオゴとニュピ）、観光をパッケージにしたプログラムです。現地 6泊で、グループ単位で活動します。最終日には自由時間もあります。

● このプログラムのボランティア活動を紹介します。

孤児院で子どもたちのサポート活動とおやつ作り

地元の孤児院を訪れます。皆さんの得意分野を生かして子供たちと異文化交流したり、おやつを振舞います。タイミングによって配膳のお手伝い、掃除、畑仕事、DIYなど孤児院側のリクエストに応じて活動して頂くこともあります。

訪問予定の孤児院はキリスト教系で1962年に作られました。100人以上の子供たちがおり、マスターと一緒に暮らしています。家庭の事情で預けられている子供たちや親のいない子供たち等、事情は様々です。

孤児院活動中は孤児院に住み込みでの活動となります。



● ボランティアだけでなく、お正月体験もします。

オゴオゴの見学とニュピ体験

バリ島のお正月のことをニュピと言い、過ごし方は世界的にも珍しいとされています。

ニュピは、バリ・ヒンドゥー教徒の精神修養の日のことで、当日は外出、労働、電灯や火の使用、娯楽などが禁じられます。レストランやスーパーマーケットなどもお休みになり、トランジットや緊急時を除き空港や港も閉鎖されます。TVもやっていません。これは旅行者にも適応されます。つまり、ニュピ当日、バリ島内は静寂につつまれるのです。

参加頂く方には、禁止行為を守りながら、ホームステイ先で1日静かに過ごし、ニュピを体験して頂きます。外に明かりがもれない程度でしたら電灯を使っても良いと現地コーディネーターより言われています。読書や瞑想などをして良いでしょうし、ホームステイ先の人と同じ過ごし方をするのも良いでしょう。バリ人にとってとても重要な日ですので、ニュピの妨げにならない様にお過ごしください。

そして、ニュピ前日に行われるのがオゴオゴという盛大なパレードです。1年を通してこの日しかみることのできません。準備も含めて、見学、または参加して楽しみましょう！



● バリ島・グループプログラム（現地6泊）・サンプルスケジュール

DATE	午前	午後・夕刻
1	各地空港から出発。バリ島の空港到着後、コーディネーターが空港でお出迎えしホームステイへ移動	
2	オリエンテーションと現地観光、孤児院へ移動	
3	孤児院	孤児院
4	孤児院	孤児院おやつ作り、ホームステイへ移動
5	文化体験の日：	オゴオゴの見学
6	文化体験の日：	ニュピ体験
8	自由行動	この日の午後バリ島を出ます。飛行機の時間によっては、ボランティア活動や観光をして頂けます。
9	日本に帰着	

※現地の事情や参加者の意思の尊重により予定が変更される場合があります。
 ※前泊、延泊手配も可能です。事前にご相談ください。

● 滞在先はホームステイと孤児院の寮滞在：1 部屋を 2 名程度でシェアします。

ホームステイ：

デンパサール市内にある現地コーディネーター（ウタマさん）宅です。優しい奥さんと 3 人の息子さんと暮らしています（犬もいます）。Wifi、エアコン（またはファン）、お湯シャワーが完備されています。

※朝食付きです。



孤児院の寮：

孤児院で活動中は住み込みになります。孤児院の周りには食堂やコンビニなども多く、便利な場所です。近くに食堂、小さなスーパー、free-wifi を利用できる所などもあります。

※食事（朝、昼、晩）が付いています。外で食べて頂くこともできます。



募集要項

各現地受入れ可能日 現地 6 泊

<p>プログラム参加費用 69,000 円</p>	<p>1 名様から参加可能です。最少催行人数は 1 名、定員は 4 名程度です。募集人数に達した時点で募集を打ち切ります。 ※ご友人同士（2 名以上）でのお申込の場合お一人様 64,000 円の特別料金設定プログラムです。申込みの際、「備考欄」にその旨お知らせください。</p>
-------------------------------	--

<プログラム費用に含まれるもの>

- ・バリ島の空港から滞在先までの往復送迎
- ・滞在期間中の宿泊費用（朝食付。孤児院の寮滞在の時は 3 食付。）
- ・現地オリエンテーションと現地観光（到着日翌日に行います。拝観料や入場料が必要な場合はご負担ください。）
- ・派遣先への初回案内
- ・現地でのサポート（現地コーディネーターが色々な相談にのってくれますので、ご安心ください。バリの文化、歴史、宗教、伝統行事などを深く知るために充実した内容のプログラムをコーディネーターが考えています。）

- 現地ボランティア専用携帯レンタル
- アクティビティの手配（現地コーディネーターが自由時間の使い方のアドバイスやオプションツアーの手配などを行ってくれます。）
- CECプログラム手配（派遣先の情報提供、見積もり作成、空き状況確認、現地協力団体への情報提供、航空券手配旅行会社の紹介、海外保険の加入手続き、滞在先の手配、出発前の準備についての案内、現地の生活についてのアドバイスなど）

<プログラム費用に含まれないもの>

- バリ島までの往復航空券費用
- 海外旅行保険加入費用
- 拝観料、入園費用、現地でのオプションツアーなどの参加費用
- 食費（昼・夜）-1日およそ 1,000 円程度（場所により変わります）

<お申込方法>

CEC の WEB 上の参加申込フォームから必要事項を入力いただき送信ください。

フォームの送信後、お申込金の 20,000 円は 3 日以内に CEC の口座までお振り込みください（土日祝は除く）。参加申込フォームとお申込金の到着を以ってお申込成立とさせていただきます。郵送によるお申込書が必要な方はご連絡ください。

【申込の際の留意事項】

- パスポートの残存期間が 6 ヶ月以上あることと、旅券の査証欄の余白が連続 3 ページ以上あることをお確かめ下さい。無い場合は、お早めに新しいパスポートを更新ください。
 - 未成年者の方は、保護者の同意をいただきます。
 - WEB 上でプログラム参加規約をご確認のうえ、お申込みください。
- お問合せは下記までお気軽にご連絡ください。

CEC ジャパンネットワーク

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 1-16-2-604 Tel 06-6397-7030 e-mail info@cecj.net



CEC Japan Network

CEC ジャパンネットワーク

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 1-16-2-604 Tel 06-6397-7030 e-mail info@cecj.net <http://www.cecj.net>